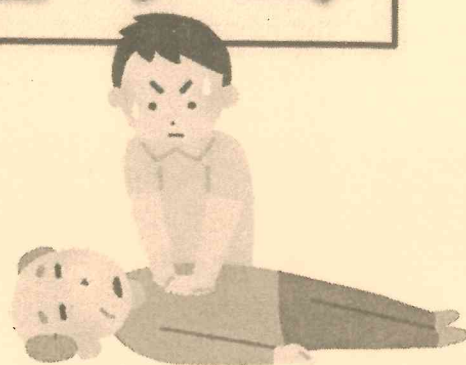


命を救う応急手当

身近な人や家族が大きなけがをしたとき、意識がなくなってしまったとき、救急車が到着するまでの間の応急手当が重要です。また、最近街中で見かけるAEDを、勇気をもって使うためにも、一度実際に訓練を試みる必要があります。

“冷静に”、“臆することなく”、自信をもって、窒息・誤飲・おぼれ等への応急手当ができるようになるため、実習を中心とした講座を開催します。大人・幼児・乳児の人形を用意し、実習時間を多くとり、確実に身につくように計画しました。

皆様のご参加をお待ちしています。



講師

東京消防庁本郷消防署員

日時

令和元年8月5日(月) 午前10時～11時30分

会場

レクリエーションホール (シビックセンター地下1階)

対象

年中児から中学生を子育て中の区内在住・在勤者

定員

当日先着順50人(参加費無料)

その他

- ①保育室を設置します。水筒を持参下さい。(2歳以上、申し込み先着順10人)ご希望の方は7月29日(月)迄に下記へご連絡下さい。
- ②2歳未満のお子様は会場に入れますが他の参加者の学習の妨げにならないようご配慮をお願いします。
- ③手話通訳をご希望の場合は、7月19日(金)迄に下記へご連絡下さい。



AEDや心肺蘇生の実習をします。服装にご留意ください。

[担当] 教育総務課地域教育支援担当

TEL 5803-1302 FAX 5803-1366